

ASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示指針(第2版)

前提1: <定義>  
本指針における「ASP・SaaS」の定義は以下のとおりとする。

「ASP・SaaS」とは、特定又は不特定のユーザーが必要とするシステム機能を、ネットワークを通じて提供するサービスのこととする。  
(「ASP(Application Service Provider)」と「SaaS(Software as a Service)」を特に区別せず、「ASP・SaaS」と連ねて呼称する。)

前提2: <情報開示の対象>  
情報開示の対象(単位)は、「ASP・SaaS」のサービス毎とする。

【情報開示項目】			【内容】	必須／選択 (注)	事業者回答
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2024年4月8日
事業所・事業					
2		事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	株式会社マクロミル(英文社名:Macromill, Inc.)
			法人番号	必須	9010001157227
3	事業所等の概要	設立年月日	事業者の設立年月日(西暦)	必須	2000年1月31日
4		事業所	事業者の本店所在地	必須	〒108-0075 東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー 11F
			事業者ホームページ	必須	https://www.macromill.com
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主な事業の概要	必須	マーケティングリサーチ事業 グローバルリサーチ事業 デジタルマーケティングリサーチ事業 データベース事業 セルフ型リサーチASP事業 その他マーケティングに関するコンサルティング事業
人材					
こちらの項目については弊社サイトにて開示しています。 (https://www.macromill.com/)					
財務状況					
こちらの項目については弊社サイトにて開示しています。 (https://www.macromill.com/)					
資本関係・所属団体					
こちらの項目については弊社サイトにて開示しています。 (https://www.macromill.com/)					
コンプライアンス					
こちらの項目については弊社サイトにて開示しています。 (https://www.macromill.com/)					
サービス基本特性					
34	サービス内容	サービス名称	本ASP・SaaSのサービス名称	必須	Interview Zero
35		サービス開始時期	本ASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2024年4月8日
			サービス開始から申請時までの間の大規模な改変等の有無と、「有り」の場合は改変年月日(西暦)		無し
36		サービスの内容・範囲	本ASP・SaaSのサービスの内容・特徴	必須	セルフ型オンラインインタビューサービス
			他の事業者との間で行っているサービス連携の有無と、「有り」の場合はその内容		無し
37		サービス提供時間	サービスの提供時間帯	必須	24時間365日(定期メンテナンス等の計画停止を除く)
38	サービスのカスタマイズ	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述)	必須	カスタマイズ不可
39		移行支援	本サービスを利用する際における既存システムからの移行支援の有無(契約内容に依存する場合はその旨記述)	必須	無し
40		サービスの変更・終了	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須	信は確認してから記入
41			告知方法		
42	契約の終了等	情報の返却・削除・廃棄	契約終了時等の情報資産(利用者データ等)の返却責任の有無と、受託情報の返還方法・ファイル形式・費用等	必須	無し
			情報の削除又は廃棄方法の開示の可否と、可能な場合の条件等		無し
			削除又は廃棄したことの証明書等の提供		無し
43	サービス料金	料金体系	初期費用額	必須	無し
			月額利用額		無し
			最低利用契約期間		無し
44		解約時違約金支払いの有無	解約時違約金(利用者側)の有無と、「有り」の場合はその額	必須	無し
45		利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、「有り」の場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	無し
46	サービス品質	サービス稼働設定値	サービス稼働率の目標値	必須	非開示
			サービス稼働率の実績値		非開示
			サービス停止の事故歴		非開示
47		サービスパフォーマンスの管理	システムリソース不足等による応答速度の低下の検知の有無と、「有り」の場合は、検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法	選択	有り(詳細は非開示)
			ネットワーク・機器等の増強判断基準又は計画の有無、「有り」の場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要		有り(詳細は非開示)
48		認証取得・監査実施	プライバシーマーク(JIS Q 15001)等、ISMS(JIS Q 27001等)、ITSMS(JIS Q 20000-1等)の取得、監査基準委員会報告書第18号(米国監査基準SSAE16、国際監査基準 ISAE3402)の作成の有無と、「有り」の場合は認証名又は監査の名称	選択	有り プライバシーマーク(JIS Q 15001) ISMS(ISO/IEC 27001:2022)
49		脆弱性診断	脆弱性診断の有無と、「有り」の場合は、診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)と、対策の概要	選択	有り (アプリケーション診断・ネットワーク診断)
50		バックアップ対策	利用者データのバックアップ実施インターバル	必須	無し
			世代バックアップ(何世代前までかを記述)		無し

51		サービス継続	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等) DR(ディザスタリカバリー)対策の有無と、「有り」の場合はその概要	必須	冗長化・負荷分散 無し
52		受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	無し
53		SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本サービスに係るSLAが契約書に添付されるか否か	必須	無し
54	契約者数	契約者数	本ASP・SaaSサービスの契約企業数等	選択	非開示
アプリケーション等					
55	連携	他のASP・SaaSとの連携状況に関する情報提供	他のASP・SaaSとの連携の有無と、「有り」の場合は情報提供の条件等	必須	有り(決済処理、Agora オンライン会話ツール)
56	セキュリティ	死活監視	死活監視の有無と、「有り」の場合は死活監視の対象	必須	有り(サーバー・DB・URL)
57		時刻同期	時刻同期への対応の有無と、「有り」の場合は時刻同期方法	必須	
58		ウイルス対策	ウイルス対策の有無	必須	有り
59		管理者権限の運用管理	システム運用部門の管理者権限の登録・登録削除の手順の有無	必須	有り
60		ID・パスワードの運用管理	事業者側にて、利用者のID・PWを付与する場合におけるIDやパスワードの運用管理方法の規程の状況	必須	有り
61		記録(ログ等)	利用者の利用状況の記録(ログ等)取得の状況と、その保存期間及び利用者への提供可否	必須	有り(保管期間 年) ※利用者への提供は不可
			システム運用に関するログの取得の有無と、「有り」の場合は保存期間		有り(保管期間 年)
			ログの改ざん防止措置の有無		有り
62	セキュリティパッチ管理	パッチ管理の状況とパッチ更新間隔等、パッチ適用方針	必須	有り	
63	暗号化対策	暗号化措置(データベース)への対応の有無と、「有り」の場合はその概要	必須	非開示	
64	その他セキュリティ対策	その他、特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏えい対策等)	選択	弊社セキュリティ基準に則った対応を実施	
ネットワーク					
65	回線	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類 ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	インターネット回線 Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
66		推奨帯域	推奨帯域の有無と、「有り」の場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無し
67		推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等 利用するブラウザの種類	必須	Edge、Chrome、Firefox
68	セキュリティ	ファイアウォール	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須	有り
69		不正侵入検知	不正バケツ、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知等の有無と、「有り」の場合は対応方法	必須	有り(WAF、エンドポイント保護)
70		ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	個別にエンドユーザへの連絡は行っておりません。障害等についてはHPにてお知らせします。
71		ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須	D/パスワードによる認証
72		なりすまし対策(事業者サイド)	第三者によるなりすましサイトに関する対策の実施の有無と、「有り」の場合は認証の方法	必須	非開示
73		暗号化対策	暗号化措置(ネットワーク)への対応の有無と、「有り」の場合はその概要	必須	有り(SSL暗号化)
74		その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策等)	選択	弊社セキュリティ基準に則った対応を実施
ハウジング(サーバ設置場所)					
75	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
76		所在地	国名、日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等)	必須	日本(東京リージョン)
				選択	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
77		耐震・免震構造	耐震数値 免震構造や制震構造の有無	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
78	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
79		給電ルート	異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除く)	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
80		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
81	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
82		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
83	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
84		誘導雷対策	誘導雷対策の有無	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
85	空調設備	空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
86	セキュリティ	入退室管理等	入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
			監視カメラの有無		Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
			個人認証システムの有無		Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
87		媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	選択	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
			保管管理手順書の有無		Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります
88	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	-	
サービスサポート					
89	サービス窓口 (苦情受付・問合せ)	連絡先	電話／FAX、Web、電子メール等の連絡先 代理店連絡先の有無と、「有り」の場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先	必須	お問い合わせフォームにて受付 無し
90		営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	平日10:00～17:00 年末年始除く
91		サポート範囲・手段	サポート範囲 サポート手段(電話、電子メールの返信等)	必須	当サービスの操作方法 電子メールの返信
92	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	利用者への告知時期(1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、12ヵ月前等の単位で記述) 告知方法	必須	1ヵ月前 メール、お知らせ欄
93		障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無と、「有り」の場合は通知方法及び利用者への通知時間	必須	有り(HPIにて通知)
94		定期報告	利用者への定期報告の有無(アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し

